

質問書に対する回答

No	質問事項	質問内容	回答	回答日
1	提案限度額に含まれる費用の範囲	提案限度額3,289千円（税込）に令和9年3月31日までの運用保守費は含まれていますでしょうか。	提案限度額3,289千円（税込）には、テスト運用（1月～3月）に係る運用保守費を含む、本稼働までにかかる全ての費用を含みます。	7月16日
2	運用保守管理費用の見積機能	評価基準に「保守管理費用」が設けられていますが、費用見積書には、以下のいずれの期間の保守管理費用を記載すればよろしいでしょうか。また、こちらにも想定されている上限額がございますでしょうか。 － 令和9年3月31日までの費用 － 本稼働後1年間の費用 － システム利用予定期間の総額	費用見積書には、令和9年3月31日までにかかる保守管理費用を記載してください。 なお、参考までに、本稼働後1年間の保守管理費用も別紙でお示しください。 また、県では特にシステム利用期間の設定はしていませんが、企画提案者で想定しているシステム利用期間がありましたら、その期間及びその総額についてもお示しください。 なお、想定している上限額はありません。	7月16日
3	「システム機能要件確認票」について	「システム機能要件確認票」について、回答欄及び備考欄を記入したものを企画提案書等と併せて提出する必要がありますでしょうか。提出が必要の場合、提出部数について御教示ください。	「システム機能要件確認票」については、回答欄及び備考欄を記入の上、企画提案書等と併せて5部提出してください。	7月16日
4	データベースの冗長構成について	システム機能要件確認票に「データベースがマスターとレプリカの冗長構成になっていること」とありますが、クラウド基盤による高可用性構成、定期バックアップ及び障害時の迅速な復旧方式など、同等の可用性を確保する代替構成も認められますでしょうか。	代替構成を確認した上で、データベースに障害が発生した際に、データが損失されない構成であれば問題ないと考えます。システム機能要件確認票には、回答欄に「△（代替案での対応）」を選択の上、備考欄に代替案の内容を記載してください。	7月16日
5	既存データの移行範囲	現在、紙台帳やExcel等で管理されている過去及び将来の予約情報や利用者・団体情報などのデータについて、新システムへの移行は本業務の対象となりますでしょうか。移行対象となる場合は、現在の管理形式、概算件数、ファイル数及びデータの提供時期をご教示ください。	現システムからの利用者・予約データの移行業務については、本業務委託の対象外です。	7月16日
6	オンライン決済の契約主体について	オンライン決済機能を自由提案として提案する場合、決済代行事業者との加盟店契約は、鹿児島県又は県文化センターが直接締結する想定でよろしいでしょうか。	鹿児島県又は県文化センターが直接締結する想定です。 なお、現時点では、オンライン決済を実施する予定はありません。	7月16日
7	参加申し込み期限について	参加申込書の提出期限が令和8年7月20日（月）午後5時とされ、送信後に電話確認を行うこととされていますが、同日は国民の祝日「海の日」です。参加申込書は7月20日までにメールで提出し、電話確認は翌開庁日の7月21日に行うことでよろしいでしょうか。それとも、7月17日までにメール提出及び電話確認を完了する必要がありますでしょうか。	参加申込については、7月20日（月）17時までにメールで提出し、21日（火）以降電話をお願いします。	7月16日